

社会人1年目で地方フルリモートワーク に挑戦してみて

株式会社ガイアックス 中村 優

@chanyou0311

中村 優

- 広島生まれ広島育ち
- 吳高専出身
- 株式会社ガイアックス 2019年入社
- Twitter: @chanyou0311



中村 優

- ・ソーシャルメディアマーケティング事業部
- ・データ解析基盤の構築、運用
- ・最近はDDD with Django, Python with Type Hintsを模索中



学生時代

- 電気情報工学科で、モーター回したりVerilogHDL書いたり
- Web系に興味があるので独学でPHPかじったりしていた
- 東京行ってみて、情報の量と質の違いに唖然とする...
- 周りにつよいエンジニア多かったのもあって、ビジネス職に興味持つように

学生時代

- プロジェクトベースの授業で、空き家改修を通した地方創生系の活動
- 授業 자체が新しく、地域課題の泥沼に足を突っ込む
 - ステークホルダー多すぎ。
 - 学生チーム、NPO、学校、外部コンサル、あらゆる登場人物の板挟みに
- とはいえ泥沼感が楽しかった



学生時代

- 一周回って自分の専門と向き合う
- 画像認識応用したプログラミング教材の開発
- PSoCで格安VerilogHDL環境作ってシンセ製作
- Python, Djangoに手を出す

やっぱりテクノロジーおもろい

今日話すこと

- 広島のこと
- リモートワークまでの経緯
- 広島の課題
- 広島にいたからできしたこと
- これから挑戦すること

合法的に広島のことが話せる... !

今日話すこと

- 広島のこと ← メイントピック
- リモートワークまでの経緯
- 広島の課題
- 広島にいたからできしたこと
- チャレンジしていること

そもそもどこ？

ここです



広島といえば

お好み焼き



<https://park.ajinomoto.co.jp/recipe/card/704432/>

お好み焼きについて広島県民の思うところ

- 好きだけど毎日は食べない
- 広島風っていうな
- 広島焼きっていうな

お好み焼き（おこのみやき）は、小麦粉とキャベツなどを使用する鉄板焼きの一種である。

水に溶いた小麦粉を生地として、野菜、肉、魚介類など好みの材料を使用し、鉄板の上で焼き上げ^{[1][2]}、ソース・マヨネーズ・青のり等を添えて供する。具材は地域によって差が見られ、「関西風お好み焼き」「広島風お好み焼き」など、様々な様式のお好み焼きが存在している。

目次 [非表示]

1 歴史概略

1.1 前史

広島風お好み焼き [編集]



この節には独自研究が含まれているおそれがあります。問題箇所を検証し出典を追加して、記事の改善にご協力ください。議論はノートを参照してください。 (2010年1月)

特徴 [編集]

小麦粉を水で溶いたものを薄く伸ばして焼いた生地の上に野菜や肉といった具を重ねてひっくり返し、生地でふたをして「蒸し焼き」にするのが特徴。具と小麦粉で出来た生地を混ぜて作る「混ぜ焼き」とはまったく異なる食感となる。同様の調理法の「お好み焼き」を供する地域は広島以外にも存在するが、中華麺を加えることが多い点と、具材としてもやしを用いることが決定的なオリジナリティとなっている。

歴史 [編集]

戦前に子供のおやつであった「一銭洋食」が原型である。近年では「ご当地グルメの代表格」ともいわれ^[42]、2006年現在、広島市だけで800軒以上（1992年中国新聞調べからの推定）、広島県内には1,700軒以上あるといわれる（総務省統計局、平成21年経済センサスより^[43]）。店舗数では全国3位、人口10,000人あたりの店舗数では全国トップといわれる^{[43][44]}。1950年ごろに発生した屋台街（後にお好み村になる）で開業した、みっちゃんの井畠井三男と善さんの中村善二郎が広島風お好み焼きの元祖と言われている^[45]。その他、初期のお好み焼きの屋台の流れをくむ店は「麗ちゃん」、「へんくつや」などがある。1950年当時の好み焼きはねぎ焼きに近い物であった。

動く路面電車の博物館

路面電車の街



広島市民、観光客の足として必要不可欠

<https://response.jp/article/2019/10/18/327767.html>

何が博物館？



最新型車両と旧型車両の共存

<https://i.imgur.com/EYIhf8>

日本中、世界中から車両を移籍



めちゃ修復しながら長く車体を使う

被爆した電車も現役で走る



なぜ路面電車が定着？

路面電車が定着した理由

- 地質的条件
- 1960年代の都市計画判断

地質的条件

実は広島に地下鉄はない

掘ると水が出てくる



採算が合わない...

1960年代の都市計画判断

- この時期、モータリゼーション真っ只中
- 電車→自動車の時代へ

軌道敷内通行可



京都で廃線になる事例を目の当たりに

広島には存在しない



定時性が担保

だいたい時刻表通り来てくれる

ちなみに都電荒川線にあるみたいです



路面電車が定着した理由

- 地質的条件
 - 地下鉄がない
- 1960年代の都市計画判断
 - 軌道敷内通行可がない

その他の広島の特徴

レモン 国内生産量No.1



牡蠣国内生産量No.1



化粧筆 国内シェア8割



バレーボール世界シェアNo.1



ぷよぷよ



国内シェア95%のやすり生産地



大創産業

D▲ISO
ダイソー

そんな街に住んでいます！！

リモートワークまでの経緯

リモートワークまでの経緯 1/3

- ・もともと学校のカリキュラムで長期インターンシップで東京に3ヶ月くらいいた
- ・広島に戻ってからもリモートでインターン継続



リモートワークまでの経緯 2/3

- その後就活したが、広島に住んで地域関わりたい、というのと東京で経験を積みたい、の板挟みに
- 一時は技術系の公務員で、情シス的なポジションに就こうかと本気で考えていた



リモートワークまでの経緯 3/3

- ・インターン先の上長から「このまま広島でリモートで働いたらいいじゃん！」と言われた
- ・なるほど！じゃあぜひ！



背景の補足

- 部署全体がリモート化進めていた
- オフィスの固定席をどんどん減らした(現在1席)
- リモートワーク補助金が支給される
 - 近所のコワーキングスペースを契約している
- 自分はその流れに乗っかって関東圏から飛び出していった
- 1.5ヶ月くらいに1回上京している

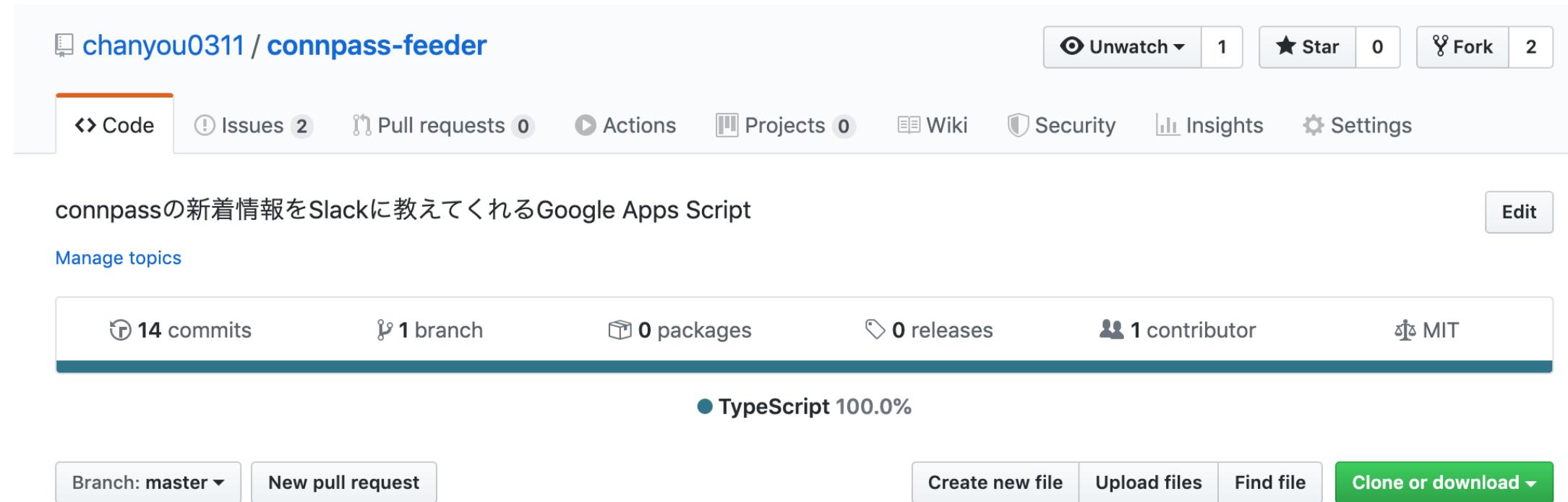
広島に住んだからこそできたこと

ローカルのイベントに参加

学生の時は気づかなかつたが、
多様なコミュニティやイベントがあることを知つた

カンファレンスや勉強会、ハッカソンなどに参加する日々を通して、
地元のエンジニアと仲良くなれた

余談: 「広島」 を含むイベントの作成・更新を 検知してSlack通知送るやつ作った



めちゃくちゃ歩きました

イベントの運営

PyCon mini Hiroshimaを運営。

PyCon mini  Hiroshima 2019

“AI だけじゃない？ Python を知ろう！”

2019年 10月 12日 土

会社巻き込んで、協賛してもらった



パトロンLTもさせてもらった

東京で行っていたイベントを広島開催



起業ワークショップを広島で開催できた

母校の高専から講演依頼

 h:450

160名の学生の前で話をさせてもらった

県庁とも仲良くさせてもらっている

- AI人材育成を強化するらしく、プレイヤーとしてぜひ体験を
- 先進的な働き方の事例として発信したいらしい

マイナビにも取材していただいた

自分の働き方についてマイナビニュースに掲載されました！

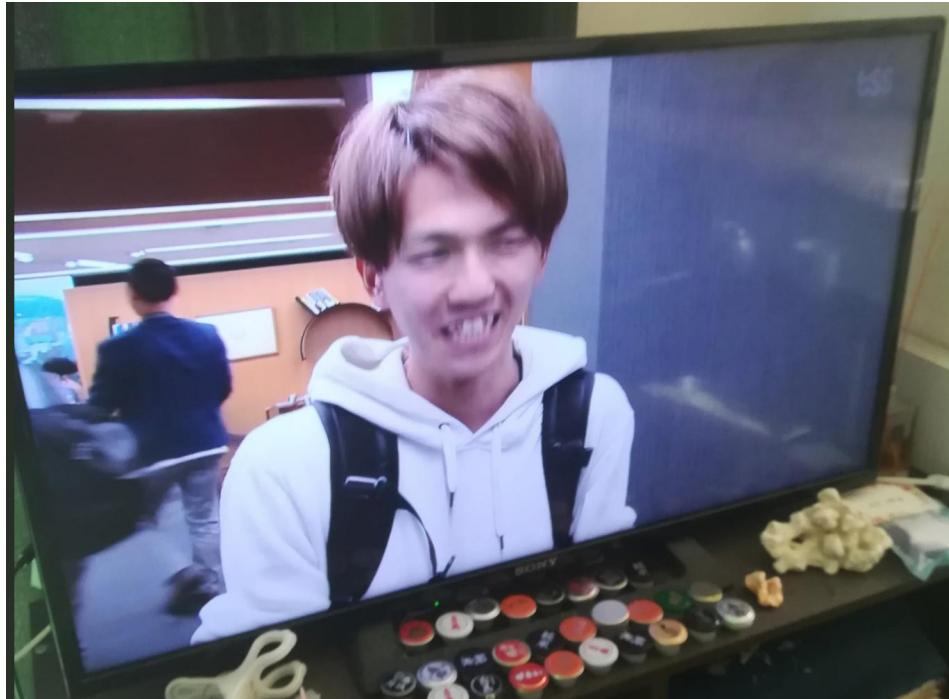
新卒IT社員がフルリモートワークをしてみたら

近年、多くの企業で導入されつつある「リモートワーク」。広島で暮らしながら都内の企業で働きたいと、入社1年目から実践している若者に会った。新卒社員でありながら、勤務形態としてフルリモートワークを選んだ理由や、実際の働き方について聞いた。



 news.mynavi.jp 3 users

テレビに出了たw



広島に住んでみて感じた課題

広島に住んでみて感じた課題

- やっぱり情報格差を感じる
- 20代の社会人エンジニアがあんまりいない
 - 30～40代のエンジニアが多い印象
- 学生と企業の接点を持ちにくい
 - 学生と社会人の生活圏の違い。(都心と筑波大学を往復する感覚)
 - インターンで経験積む事例はまだまだ見られない
 - ベンチャー拠点構えるようになってから聞くように

やっぱり情報格差を感じる

やっぱり情報格差を感じる

情報が集中するのはしょうがない

ここぞというタイミングでトップカンファなどで
インプットする必要があると感じる

20代の社会人エンジニアがあんまりい ない

- いるけど出会えていないだけ...?
- 広島にWeb系ベンチャーの拠点ができてきているので、若いエンジニアも増えてきている...?
- イベントで出会うのは30~40代のエンジニアが多い印象
- 10代学生はイベントでよく出会う印象

学生と企業の接点を持ちにくい

- 学生と社会人の生活圏の違い(都心と筑波大学を往復する感覚)
- インターンで経験積む事例はまだまだ見られない
 - つながりベースにインターン紹介されて働いている感覚

学生と現役エンジニアがプレイヤーとして一緒に動ける場が限られている

最後に、チャレンジしていること

個人的にやりたいこと

**地方学生の情報格差もそうだが、
経験格差をなくしていきたい**

個人的にやりたいこと

- 若い人たちの圧倒的成長の経験ができる場を創りたい
 - まずは広島で

個人的にやりたいこと

- ・ その経験を武器に東京や海外などもっと濃い経験ができる環境につながっていってほしい
- ・ 結果として納得感のあるキャリア選択してほしい

やってみていること

どんな場があるといいか？

**インターンのように閉じられた空間ではなく、
誰でも参加可能で、開発の経験ができる空間**

誰でも参加可能...?

OSSプロジェクトでは...?

**地域で定期的に集まって開発やってみ
たら、初学者もOSSプロジェクトに貢
献できるのでは？**

地域特化型のOSS!?

学びの場として良さそう

こういうコンセプトでOSS立ち上げるのおもしろそう

OSS開発経験もほほないけど
やってみよう

**趣味開発していた「本をテーマにしたSNS」を
OSSとして作り直すことに**

本のMastodon的なイメージ

**周りに声掛けすると、2大学、1高専の
学生が手を挙げてくれた！**

学びの場としてのOSSを模索中

- そもそもそんな事例あんまり聞かない
 - (もしご存知でしたら教えてください)
- 3週間くらい前にキックオフMTGしたばかり
- 2時間/週程度、全員で同期的に作業時間を確保。
- 大学同士も離れているので、通常オンラインで集まる。
 - モブプログラミングしたり
 - 質問に答えたり
- 月に1回ペースでオンラインでわいわい開発する

今後

- アプリケーションの骨格ができるまではクローズドにやってみる
 - 一定回りだしたら誰でも参加可能な枠組みを創っていきたい
- 意思決定を内々でやるのはよくないので、開発プロセスをもう少し練っていきたい。
- 出身高専とつながっているので、一部授業に組み込めるように打診したい

ありがとうございました！